

# 趣 意 書

福島県バスケットボール協会は、県大会・東北大会・全国大会等の県内開催とともに、本県バスケットボール競技の発展のため、選手強化や指導者・審判の育成等様々な事業に取り組んでおります。

現在、県協会の予算は、主にチーム及び選手の登録費によって賄われています。近年の少子化により選手数やチーム数の減少が著しくさらに、諸物価の上昇に加え消費税の値上げ等が重なり、大会の運営費や協会の行事費が圧迫されている状況にあります。加えて、日本バスケットボール協会（JBA）より2020年の東京オリンピックに向けて地方協会にも選手強化や組織および行事の再検討が求められ、登録制度も変更されました。

本県協会としても、これを機に県のバスケットボールの競技力が益々向上し、全国の上位で活躍するチームや日本代表選手を輩出することを期待しているところです。また、本年は全国高校総体が福島市で開催されます。協会といたしましても成功のため、できる限りのことをしたいと考えております。

このような情勢から、大会の円滑な運営や選手強化、各組織の活発化の実現のために確かな財源を確保する必要があり、登録費の値上げの検討とともに協賛金を募ることとしたところですが、JBA登録制度の変更により県協会の登録費の値上げができなくなり、値下げの状況となってしまいました。

つきましては、趣旨をご理解の上、関係諸団体や多くの皆様の更なるご賛同をいただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年4月吉日

一般社団法人福島県バスケットボール協会

会 長 佐 藤 洋 光